

主催：憲法理論研究会

憲法理論研究会 ミニ・シンポジウム

憲法訴訟の動向 —実務と学問の対話—

最高裁の判決—2000年代以降、それまでに比べて法令違憲判決が出されるようになってきている。なぜだろう。数多くの補足意見で、比較法や憲法学説に言及している千葉勝美元最高裁判事を講師に迎え、憲法訴訟の動向について伺う。

日時 2017年7月15日（土）14:30–17:45

場所 早稲田大学 早稲田キャンパス15号館102教室

参加費 無料

申込み・問合せ : info@kenriken.jp.net

※憲法理論研究会会員以外の方のご参加は、
事前に会員を通じて事務局までお知らせください。

<講演> 司法部の立ち位置と最高裁憲法判例の展開

千葉勝美（元最高裁判事）

<対談> 千葉勝美（元最高裁判事）

渡辺康行（一橋大学）

駒村圭吾（慶應義塾大学）

<質疑>

総合司会 建石真公子（法政大学）